

## 令和元年度 第2回 次世代育成支援対策千葉県協議会(令和元年9月2日)における御意見

## 次期計画の骨子案について

番号	課題	提出者
1	福祉教育を推進している。子どもの生きる力を伸ばすため、社会福祉協議会も様々なことを実施している。	千葉県社会福祉協議会
2	<p>骨子案6の施策の柱について、「きめ細やかな対応」というよりは、「専門的な支援」という言葉を使うことが多い。</p> <p>児童虐待防止という「子どもの命を守る」ということと「専門的なケアが必要な子ども・家庭への支援」というのは分けて、「子どもの心と体を守る」というように、別の柱を立ててはいかがか、と思う。</p> <p>一つの子育て家庭に対して、継続的にサポートしていくような取組が必要と考える。</p>	千葉県児童福祉施設協議会
3	<p>ひきこもりや不登校支援策は、計画の中で、どのような位置付けになるのか。教育の機会均等法の観点からも、重要な事項と思うので、検討いただきたい。</p> <p>資料2の骨子案1に「次代の親の育成」とあるが、母親も父親ももっと推進していく必要があると思う。特に0歳から3歳までは、愛着形成に有用な時期なので、父親も参加できるような教室の開催を進める等、乳幼児期の親の育成をしていただきたい。</p>	千葉県保育協議会
4	<p>骨子案6「きめこまかな対応が必要な家庭・子どもへの支援」の施策の方向性の中に「障害のある子どもへの支援」がしっかりと記載されているのは良いことである。</p> <p>骨子案5「子どもの生きる力を支える教育の推進」の中に、インクルーシブ教育の視点も盛り込んでいただきたい。</p> <p>基本目標について、すべて「環境づくり」とまとめのではなく、「仕事と子育てが両立できる働き方の実現」「子どもの自立力をはぐくむ」「子育てを応援し、子どもを守る地域づくり」などの具体的な言い方の方が分かりやすいのではないか。</p>	千葉県手をつなぐ育成会
5	家庭教育力の向上は重要であるが、本当に届けたい親のところにはなかなか届かない。幅広い年代の子どもに対する家庭教育を充実して	千葉県中学校長会

番号	課題	提出者
	<p>もらいたい。</p> <p>地域教育力の向上について、どこが主体になって進めていくべきなのが課題だと思う。</p>	
6	<p>待機児童の解消には保育所の整備と共に、保育士の確保も重要。保育士が不足していては、定員まで子どもを預かることができない。</p> <p>施設整備も重要だが、保育人材の確保と定着のための取組や、多様な子育て支援サービスの重要なが重要。</p>	全千葉県私立幼稚園連合会
7	<p>「障害のある子ども」といっても、発達障害や知的障害、身体の障害といろいろな子どもがいる。柱のⅡで、きっちりとくくられていることが重要。</p> <p>虐待の子どもに対する支援・対応についても大切だが、虐待で亡くなる子どもは0歳児が多い。望まない妊娠も含めて、出産から子育てまでの支援や施策の方向性が重要。</p> <p>どこがサポートして、どこが発見をして、誰が相談を受けるのかが重要。能力のある方を育てていくことが重要。</p>	千葉県医師会
8	<p>「知ること」は非常に重要なと思った。若い世代に対して、子育てに触れる機会や望まない妊娠等について、学校の授業で取り上げる等して、若い世代に知っていただける機会が必要だと思った。</p>	千葉県歯科医師会
9	<p>来年のパラリンピックは、障害の有無にかかわらず、スポーツと一緒にやる、という機運醸成のためにも非常に重要。パラリンピックを好機と捉え、地域共生社会を実現していただきたい。</p>	千葉県商工会議所連合会
10	<p>県としても、雇用主の立場から職員が安心して不妊治療等に取り組めるよう、制度を充実させてほしい。</p> <p>仕事と子育ての両立のためには、経営者の理解も重要なので、そのような点も計画に記載していただきたい。</p>	日本労働組合総連合会千葉県連合会
11	<p>地域全体で子育てをするといつても、子どもに関する活動に対する県からの補助が厳しい状況である。</p>	千葉県子ども会育成連合会
12	<p>ワーク・ライフ・バランスについて、事業者に対する周知やアピールは重要であり、計画に記載いただきたい。</p> <p>育児をすべて育休取得率で図るわけにはいかないが、男性が育児に参加していくことを後押しできるような視点も必要であり、そういう点も踏まえて、男女が共に育休を取得できるよう、協力し合う取組</p>	厚生労働省千葉労働局

番号	課題	提出者
	が重要。	
1 3	<p>企業主導型保育は、うまく生かしていくには、今までにないアイデアで、とても良い保育になるかと思う。ただ、危険性も相当あるので、自治体が何らかの形で、新しい計画に生かす方法はないものか。</p> <p>児童虐待の問題では、引っ越しの時の自治体間での引継が問題となることが多い。地域全体の見守りの必要性を強く感じる。</p>	弁護士 渥美構成員